

出前講座「マチごとエコタウン所沢をめざして」

所沢市のゼロカーボン方策を聴講して

2022-7-25

野老澤の歴史をたのしむ会

記 西脇 英夫

- 開催日時 2022年（令和4）7月21日（木）13：15～14：55
- 会場 中央公民館 8・9号室
- 講師
 - ・所沢市環境クリーン部マチごとエコタウン推進課 講座ご担当 2名
 - ・所沢市マチエコリーダー 養成講座ご協力者 2名
- 聴講参加者 会員 22名 とところざわ倶楽部 1名 計 23名

野老澤の歴史をたのしむ会では今まで産業廃棄物処理場（石坂産業）・太陽光発電施設（北岩岡）等の見学、トトロの森の散策などの行事を実施してきましたが、生涯学習まちづくり出前講座を申請、エコタウンを目指す所沢市政の担当者・協力市民団体の方を講師にお願いし、7月21日に表題の講座を実施しました。市側4名、当会からの参加者は23名でした。聴講の感想を中心に報告します。

講座の内容

地球温暖化の現状

排出カーボンをゼロにする所沢市の取組み

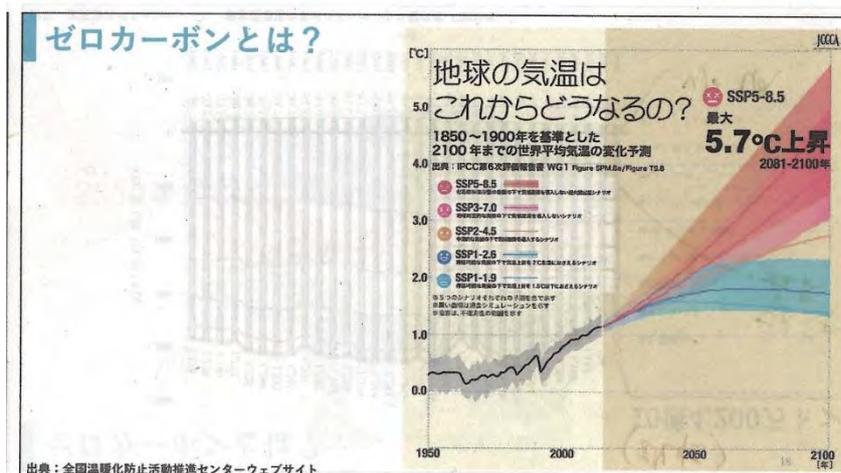
市民がなすべき行動

です。

① 知らなかった

【その1】

18世紀半ばからの産業革命による飛躍的な生産、移動等に始まった温室効果ガスCO₂排出が原因し、2081-2100年までの気候変動予測では世界の平均気温が5.7℃も上昇とみられる。そのため、短時間豪雨発生頻度が増加、所沢市では、2050年までにCO₂の排出量をゼロにする取組みをしている。北野南や市内の小中学校屋上にも太陽光発電などの施策





【その2】

市内には、エコカー普及のため電気自動車用の充電設備や水素燃料電池自動車用の水素ステーション各1ヶ所ですが、あるそうです。

重要なのは、一般家庭や事業所のゼロカーボンへの取り組みです。買い物、仕事などの交通・移動や食品・食材の無駄を省く。なども。



ゼロカーボンアクション30

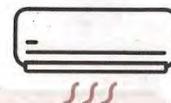
Q 家庭から出るCO2で一番多い排出源は？



自動車



照明・家電



暖房

【その3】

家電のCO₂排出量の最大は冷蔵庫です。2010年以降に生産のエコモード冷蔵庫では30%も少なくなっている。

② 聴いてよかった

市の取り組み：ゼロカーボン・アクション

太陽光発電×農業（ソーラーシェアリング）など



③ 我が家での実施例……ささやかですが

家電の待機時間を減らすため、不用時に、エアコンのコンセント抜く、
スマートムーブ：車での買い物を、自転車や歩行にする。健康によい。
ネットショップでの買い物品は、過剰包装をやめてまとめて配達してもらう。

④ 疑問

エコカーの水素や電気を作るための経費は？ CO₂排出量は採算が合うのでしょうか。

⑤ 提案

- 地球は泣いています。
日々の生活での便利さの追求は ほどほどに。
- 子孫にクリーンな環境を残しましょう。
- スマートなエネルギー消費者になりましょう。

以上

講座会場（向かって左は市担当講師、右はマチエコリーダー養成講座の協力講師）



今回の活動担当 Eグループ 西脇 上村 小川（写真協力）梅津

（参考）

*本文中の掲載図は当講座用として配布されたマチごとエコタウン推進課資料『ゼロカーボンシティ所沢を目指して』（A4判20ページ）より一部抜粋して掲載しています。

*終了後は本講座のアンケートを各人提出しました。